



廃棄物

株式会社くりんか



大地と呼吸する舗装技術で持続可能な発展に貢献します！

連絡住所

福岡県宗像市東郷2-6-7

電話/mail

0940-36-9763/info@kurinka.com

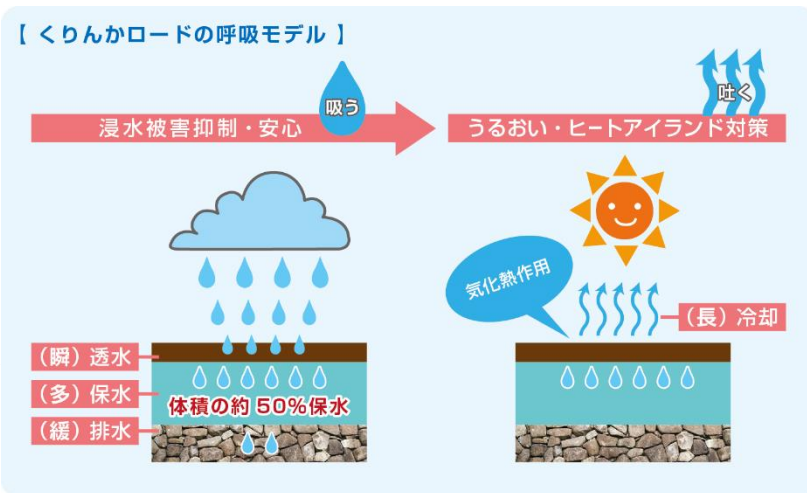
当社は石炭灰の「地産地消モデル」を進めています。現在、関東エリア・中国エリア・沖縄エリアで地元パートナー企業の皆様と一緒に推進中です。また本モデルは海外展開も可能であり、東アジアを中心とした国々にも積極的に展開しています。（代表取締役 榎木真一）



代表取締役 榎木真一

石炭灰を使用した高透水・保水性舗装「くりんかロード」

▼ くりんかロードの透水・保水の仕組み



▼ 遊歩道や法面等における施工例



効果

当社の舗装材は、石炭火力発電所から発生する石炭灰を原料に製造されるため、**廃棄物の埋立処分量削減と資源の有効活用**に貢献しています。また、透水層と保水層を組み合わせることで、水溜りの発生防止による**景観・排水対策**や、**ヒートアイランド現象・表土流出の対策**に有効です。

また、一般的な舗装同様に防草効果も期待できますので、美しい景観を維持することができます。

用途

石炭灰を主原料としているため、石炭火力発電所をはじめ、石炭灰の有効活用を御検討されている方は是非ご相談ください。また、スクールなど短時間で大雨が降る地域では、「くりんかロード」を歩道や法面に採用することで、高い排水・保水機能による景観保全や災害対策を行うことができます。

特長

● 火力発電所から発生する石炭灰の有効活用

石炭火力発電所から発生する石炭灰（クリンカアッシュ）を主原料に、廃棄物から良質な道路舗装材を作り出しています。固化剤や増強剤の最適な配合により、高い機能性と安定した品質を実現しており、周辺の動植物にも悪影響を与えない、環境にやさしい舗装です。

● 高い透水性による快適な路面の実現

石炭灰とエポキシ樹脂で構成される透水層により、非常に高い透水性を有しています。雨水などを素早く浸透させることによって、水溜りを作らず、快適で歩きやすい路面を維持できることが特徴です。

● ヒートアイランド現象や災害を防ぐ保水力

石炭灰と固化剤で構成される保水層の高い保水効果によって、路面温度を7~10℃程度低下させることができ、ヒートアイランド現象の対策にも役立ちます。また、保水後には緩やかに水を浸透させるため、雨水浸食による表土流出リスクにも対応できるほか、排水溝の敷設が困難な場所における排水対策にも活用可能です。